

令和7年度 英語科及びデジタル科実施状況について

(別紙2)

金沢市立泉野小学校

①児童アンケート

(1)英語科(小学校5年生:令和8年1月実施)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語科の勉強が好きだ。	37%	40%	19%	4%	
問2	英語科の勉強は大切だ。	73%	24%	3%	0%	
問3	英語科の授業の内容が分かる。	54%	36%	9%	1%	
問4	先生や友達に英語で質問することができる。	28%	51%	18%	3%	
問5	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	32%	44%	21%	4%	
問6	アルファベットの大きな文字が書ける。	88%	9%	1%	1%	
問7	アルファベットの小さな文字が書ける。	82%	17%	0%	1%	
問8	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	74%	22%	3%	1%	
問9	教科書の単語や英文を読むことができる。	41%	44%	12%	4%	

(2)デジタル科(小学校1～6年生:令和8年3月実施)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えば そう思う	そう思わない
問1	自分やみんなのことを考えてICTを使うことができる。	72.4%	14.0%	10.5%	1.3%	1.8%
問2	生活の中で上手にICTを使うことができる。	75.7%	15.1%	7.1%	0.9%	1.1%
問3	深く広く学習するためにICTを使うことができる。	69.7%	16.9%	10.5%	2.0%	0.9%

【英語科】

・児童が楽しいと感じ、学習に取り組むことができるような単元ゴールの設定、伝える相手の設定をする。
・友達や教師と英語でやり取りする場を多く設けるようにする。学年・学級の実態に応じた英語表現を使ってやり取りを行わせることで、英語が伝わる喜び、わかる喜びを児童が実感できるような場を多く設ける。

【デジタル科】

学習の導入時や調べ学習、学習のまとめなど様々な場面でICTを活用することで情報活用能力、ICTを使ったプレゼン力など様々な能力を高められるようにする。授業内の交流の際の資料としてICTを用いることで、相手意識をもって活用することにつなげる。

③学校関係者評価

【英語科】

・英語で質問をしたり答えたりすることに苦手意識をもつ児童が多いことに対しては、英語で会話をする機会を多く設け英語に触れさせることを大切にしたい。(海外の方とコミュニケーションをとる機会を設定するなど)
・児童にとって身近な行事等でも英語を取り入れてみる。(地域の盆踊り等)

【デジタル科】

・世の中のデジタル化に乗り遅れないように、児童に必要な能力を身につけさせていってほしい。ただし、世界のデジタル推進国が教科書を再び紙に戻す動きがあり、世界の情勢を見極めていくことも大切である。